

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	議会中継の画像が鮮明になった。録画の方は休憩が省いてあり見やすい。17名の議員が質問し、市長や幹部が回答するが、事前に質問事項は提出されていると思う。うまく答えて当たり前、ちょっとでも詰まれば突っ込まれるという状況。回答には神経を使うと思うが、市長の答弁は堂に入っている。議会中継では、質問者の言葉遣いが悪かったり、攻撃的なことを言われる方もおり、品位にかける印象を持っている。	議員の言動については、節度ある発言に努めていただくよう、再三お願いしているところです。現在、議員全員による議会改革特別委員会が設置されておりますので、市民のご意見としてお伝えします。	議会事務局
英田	河会	昨年も申し上げたが、高齢化が進んでいる。英田地域の平均が39.8%なのに対し、河会地区は滝宮が46%、北54%、南49%、横尾70%、平均で54%の高齢化率になっており、15%ぐらい高く、行事もままならない状況である。バスの利用率も低く検討して行かないといけない課題である。	地元事業者による予約型乗合タクシーをH31年4月1日から運行します。英田地域内は200円で乗車でき、尚且つ自宅近くまで送迎することとなります。ただし、運行時間やルートはおおむね現在の循環バスを引き継ぐこととなります。	市民部
英田	河会	英田バスの利用率が大変低いので見直すとのことだった。免許の返納者も増え、4,5年経つとますます運転できない人が増える。タクシー利用の上限3000円は往復の料金を適用するのか。	1回の乗車毎となるので、往路と復路とも半額補助となります。	市民部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	<p>運転できない人が増えればバスの利用も増えるのではないかとタクシー助成もよいが、年金生活ではたびたびの利用は難しい。診療所は週に2日先生が来ており、行かれる方も多数いると聞いている。高齢者がほとんどなので、継続してもらいたい。バスや診療所が廃止になれば再開は難しい。将来の高齢者対策、この地域だけでなく全市の環境づくりの配慮をしてもらいたい。</p>	<p>英田バスは廃止しますが、もっと利便性の高いデマンドタクシーになる見込みです。家まで来てくれて、英田地内なら300円ぐらいの小型バスを想定しており、今のバス路線以外のところにも行けます。極端に言えばタクシーの値段を英田だけ下げるともいえます。作東の方式にするか、英田地内でのタクシー料金を下げるかはそろばんをはじきますが、より利便性の高いものを目指しています。(懇談時の回答)</p> <p>※地元事業者による予約型乗合タクシーをH31年4月1日から運行します。英田地域内は200円で乗車でき、尚且つ自宅近くまで送迎することとなります。ただし、運行時間やルートはおおむね現在の循環バスを引き継ごこととなります。</p> <p>診療所については、今までと同様に続けて行きます。指定管理という方式で、湯郷ファミクリから先生が来ていますが、H31年3/31に一旦契約が切れます。4月以降の候補者を先日決め、12月議会で議決をいただいたので、新たに5年間、今と同じ形で継続できるのでご安心ください。</p>	市民部 保健福祉部
英田	河会	<p>バスについては美作まで伸ばしてもらいたい。買い物や病院は福本まででは便利が悪い。福本からは宇野バス(代替バス)が出ているが時間が合わない。</p>	<p>バスの時間に合わせて、デマンドタクシーを運行することは可能だと思いますが、バスを走らせるとなると宇野バスとの関係が出てきます。今後の話として、2年以内に過疎法の改正が行われますが、過疎地においてはバスの認可の規制緩和をお願いしようとは思っています。</p> <p>新しい仕組みは、英田地内は300円ぐらいで、全市のタクシー助成との併用の制度設計が必要となります。尾谷までは300円、そこから先は通常料金の助成というやり方ができないかを検討しています。(懇談会時の回答)</p> <p>※地元事業者による予約型乗合タクシーをH31年4月1日から運行します。英田地域内は200円で乗車でき、尚且つ自宅近くまで送迎することとなります。ただし、運行時間やルートはおおむね現在の循環バスを引き継ごこととなります。</p>	市民部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	トンネルより上はほとんど担い手さんに麦を作付けしてもらっている。畦に除草剤を散布しており、畦がなくなり、水漏れをするようになって、次に作る人が困ることになる。担い手さんに市から指導はできないのか。 お金を払って田を崩されたと考える人もいるかもしれない。	強制的には言えませんが、無農薬が世間で注目されている中、農薬は体に良いとは思えないので普及所と組んで提案する、あるいは、担い手の協議会と懇親をする機会に問題提起する、といった方法が考えられます。ただ、土地の持ち主が了解していたら難しいことではご理解ください。 ご意見があったことを農業委員会などの関係者に連絡し、改善するよう指導しました。	経済部
英田	河会	この辺りは台風災害が少ないが、川に土砂が堆積している。何年か前に井口のところが平らにならされていた。井堰にも土砂が溜まっており、何年か前に30万円(内補助金10万円)くらいかけて業者に土砂を運んでもらった。一昨年は10万円の補助で重機を借り上げて横に寄せた。重機借り上げだけでは横に寄せることしかできないので、何年も続けられない。県の仕事かもしれないが、よい方法はないだろうか。	河川の浚渫等は地区として要望を出せば、割と県は対応してくれます。残土置き場も確保しつつあります。井堰は農業用資産です。昔からの伝統で、水利権者が春に直していると思いますが、井堰を作るのはお上、管理するのは地元ということがずっと継承されているように思います。今は高齢化などにより、それができなくなりつつあり、長い目で見れば見直しがあるかもしれません。	建設部
英田	河会	英田中学校区の学校や幼稚園・保育園を回らせてもらっているが、幼稚園・保育園は園長が1人、離れた場所ですごく不便である。1つにするのはお金が掛かると思うが何とかならないか。	英田中学校区はこのところ本当によくなっています。前提として、就学前からの一貫した教育が重要になります。幼稚園と保育園の分離は時代の要請ではなく、使い便利のよいところに一体化することは考えており、議会でも何度か質問が出ています。H30の当初予算に、金額的には大きくありませんが、幼稚園保育園のあり方の再検討をする予算をつけています。大原にある保育園が断層の上であり、一番の課題であったものがようやく片が付くようになっており、その次が英田ということで本腰を入れて行くので、大原から遅れること1,2年で方向性が出ると思います。4~50人規模の園を想定していますが、保護者や地域のコミュニティが、いろいろな問題があったときに一生懸命取り組んでくれた姿を見るに、我々もいいものを作って行きたいと考えています。	教育委員会
英田	河会	保育園のトイレを見てもらいたい。すべて和式なので、ウンチをしたときに横に付くことが多いらしい。今時のことなので和式に慣れていない。1つだけでもよいので洋式にしてみたい。	PTAの強い要望があったということで伝えておきました。 ※H31度洋式化できるよう予算を計上しました。	教育委員会

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	粗大ごみの収集については、新しいところに持って行けばいいのだが、高齢化も進み、遠くまで持って行くのが大変なので、そういった機会を作ってもらいたい。	市では、昨年8月から高齢者の方や障がい者の方などを対象とし、家庭系粗大ごみ等の回収を行っております。詳しくは、クリーンセンター管理課又は各総合支所にお尋ねください。	環境部
英田	河会	自分自身も運転が危うくなってきたが、美咲町では、普通の車に誤発進を防ぐ装置を取り付ける補助があるので検討してもらいたい。	踏み間違い防止ペダルは、埼玉で技術開発し特許が取られたものを、市内の自動車屋さんが試作し、耐久テストなどは英田エンジニアリングが行いました。とりあえず市の公用車に付けて実験しましたが、問題はありませんでしたので、平成31年度当初予算に装置設置費の3分の2を補助する予算を計上しました。	保健福祉部
英田	河会	道路にはみ出た樹木が何箇所かある。電話線に掛かっているものもある。県の仕事かもしれないが危ない。電話線が切れるとインターネットなど使えなくなる。	市道であれば、具体的な箇所を写真に撮り、区長を通し持ってきてもらい、民間所有のものであれば、基本的には管理者で対応していただくこととなりますが、所有者では困難な場合は、所有者の同意書をつけて要望してください。国・県道は県に言います。電線については、市に言うより、NTTや中電に言った方が早いと思います。支障木はそれぞれ相手先があるので、わからないときは支所に聞いてください。	建設部 英田支所
英田	河会	女性の活躍が国でも言われて、片山大臣が就任されている。美作市の職員の女性の割合や管理職の比率はどれくらいか。また、定年延長の制度などはあるのか。	平成30年4月1日現在の職員の女性割合は、41.1%。管理職の比率は、部長級0%、課長級12.5%、課長補佐級37.3%です。平成29年度の採用状況は、採用職種全体で、5割くらい女性になっています。基本的に女性は活躍する力を持っているので、心配はしていません。任期付きや再任用などで定年延長は試行しています。おそらく国家公務員の定年延長の法案を、次の国会で出してくると思われ、5年くらいで65歳まで引き上げられるので、それを見ながら対応して行くこととなります。H31年度は、女性の課長補佐クラス、幼保の園長ですが、意欲のある方に話をしています。働けるうちは働いてもらいたいという気持ちを具体の形にしつつある段階です。	総務部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	この地区で今年子供が4人できる。ところで、4人目は手当てがあるのか。	3人目以降の方については、出産祝金が20万円支給されます。	市民部
英田	河会	皆谷川と万善から滝宮に流れている川の護岸工事をした時の、掘った土砂がそのままにしたり、それが流れてくる。皆谷川は今までそんなことはなかったが、最近土砂がきて井堰を壊したり、土砂が溜まるようになっている。	県が発注者なので、クレームがあったことを伝えておきます。県としては、県管理河川について、流水阻害の状況を確認し、緊急度の高いと判断される箇所から順次実施する予定とのことです。	建設部
英田	河会	ため池とかダムを調査をしたと思うが、この地区には滝宮ダムやため池もある。調査の結果危険なものがあったのか。	ダムについては問題ありません。ため池は市内でいくつか指摘があったので修理します。この前の大雨でも堤帯がずったところもありました。いろいろな地区で、災害を契機に不要なため池の議論が出ており、池しまいの動きもあり、今回も要望があがっていました。堤を切るか埋めるかは地元と相談しながら進めることとなります。英田地内でも一昨年、埋めたところがあったと思います。一方、古い池は砂防ダムの役割を果たしているものもあります。	建設部
英田	河会	お宮は去年きれいにしてもらっていたが、大水が出て、本殿の石垣や階段も水が入ってスカスカになっている。滝つぼも半分くらい埋まっている。クリーン作戦で缶、ビン、ペットボトルを拾ったが10袋くらいごみが流れてきている。理想を言えば、水が落ちるところを3～5m切ってもらいたい。当時は50年とか100年に一度の雨を想定していたと思うが、今は毎年、年に2回のこともある。県のことなので難しいと思うが検討してもらいたい。	ダムについては県も気にしており、頻繁に掘っていますが、技術的な問題もあります。ダムを作る補償としてお宮を上上げる設計をしていると思うので、ダムの設置者である県が原因者であることを忘れないよう、県に話をしないといけないと思います。	建設部
英田	河会	メガソーラーがほぼ完成に近づいているようだが、県道の舗装が傷んでいる。芦谷のあたりが特に傷んで通りにくい。	(出席者)工事をしている業者に聞いたら、来年の2月には舗装をし直すと言っていた。ケーブルの繋ぎを年内に終わらせて、線を引いたところはすべてアスファルトをし直すとのことである。 (市)原因者負担なので元受をしている日揮さんに計画を示すように言うことはできます。	建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	真木山林道の北南地区はほぼできている。旧道を今でもいらかは使っているの、現場を見てもらい必要か所があれば補修してもらいたい。	区長立会いの下、現場確認を行い、今後の対応について協議を行います。	英田支所
英田	上山	(昨年の)回答書のP1の一番下の関連で、渡瀬地区の監視カメラがあるところは道路が冠水する。県に要望しているが進展していないとの回答である。嵩上げはそんなに難しい工事ではないと思うが、何がネックなのか教えてもらいたい。	一般的に県道の改修の量は多く、県として英田管内では土居から和気へ抜ける和気笹部線に力を入れています。ここの県道については、あまり手を触れるつもりはありませんでしたが、例の崩落事故の箇所費用をかけた経緯もあり、全体の予算が筒一杯になっているのではないかと推察しています。冠水問題でいえば、国道374号の西の屋あたりについて県は困っており、そこについては道路事業ではなく河川事業として、幅を広げる工事を行っています。市内では江見から大原にかけて何箇所か冠水するところがあり苦慮しています。県もわかっていますが、お金あつてのことなので、そういう事情、背景があるものと思います。引き続き要望は続けていいきます。	建設部
英田	上山	中磯から上の集落までは一本道なので、避難することもできない。対岸も浸かるので田を埋めてでも土地は提供するという話になっていた。技術的には難しいとは思わない。中磯の交差点まで出ることができれば何とかなるが、冠水が一番のネックになっている。	現状について再度調べます。嘆願書のようなものを写真付で出したほうがよいかもしれないので、支所もお手伝いさせていただきます。事前通行規制区間に指定されてい路線であり、県に要望を伝えます。	建設部 英田支所
英田	上山	段で、市の山から木を切って出すと通知が来た。木を切る許可はしていると思うが、道路が台風で壊れ応急措置で土嚢を積んでおり、先に林道を直して木を出すという考えはないか。	おっしゃるとおりで、市有林の管理事業で対応するよう指示しておきました。	経済部
英田	上山	市道の奥が林道となっているが、修繕について市に相談したら、地元が直す必要があり、災害対応にしたら30%の地元負担が必要といわれた。一応は重機を借りて直しているが、市の木を出すことにより再び壊れたら負担が大きい。	相場があわず、林道の負担金を出せるような林業家はいないので、直すときに地元負担をなるべく少なくなるよう工夫しています。今回、林道を通るといふことであれば、間伐事業の一環として直すことも可能かもしれません。	経済部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	木を搬出する際には、道が壊れるような過積載などは絶対にしないようにしてもらいたい。夏ごろ入った津山の業者は、壊すだけ壊してそのまま帰ってしまった。	市の事業ではないと思います。更新伐をする際には、舗装まではしませんが割合いい道を付けます。道の予算として地元が得になるように考えており、森林政策課が担当部署となるので、また詳しく教えてください。	経済部
英田	上山	段の木を東京オリンピックに使うというようなことを言っていたが。	オリンピック開催期間中に使用される選手村の建築材として、岡山県から割り振りが来ています。市内の市有林を見て、林齢、既設林道等の状況から選定しました。	経済部
英田	上山	昔は4軒くらいで管理していたため池を、今は1人でしている。山の上にあり、高齢なので草刈が大変である。ため池を使わなくても水利は間に合うので、何とかならないだろうか	ため池が危ないと言うことで問題になっています。危険なため池であれば段取りを付けることもできます。不要なため池は埋めるか堤を切ることになります。英田のケースで河川の浚渫で出た土砂の残土を埋め込んだところもありますが、今の話は大型のダンプが入るのは難しそうです。次第に重要な問題となっており、市も研究もしており、安全な池であれば手間をかけないという方法もあります。そういう状況の池が市内にもあり、地震で堤が崩れたら困るという地元の声があれば、一緒に考えていきます。	建設部
英田	上山	ため池がなくなると、火事のとくに困るので水は抜いたらだめだという人もいる。	段だけでは難しいと思うので、支所と自治振で意見がまとまれば何らかの対応をします。	建設部
英田	上山	下水処理のことで、上山と河会は、合併以前に決まったことだが、下水の効率性から合併浄化処理区域になっている。合併浄化槽はモーターがついており、電気代は個人負担、1年に一回の浄化槽の掃除のときは個人の上水道を使うので、その水道料金も負担している。行政上の区分けにより、過疎の地域が合併浄化処理区域になっており、個人の負担が地域内で違うことに矛盾を感じている。英田だけでなく、作東や大原、勝田にもあると思うので検討してもらいたい。	合併浄化槽の管理に係る水道使用料、電気使用料の費用は使用者の方が負担するというので浄化槽を設置していることから、今後とも引き続き同様の負担をお願いしたいと考えております。	環境部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	上山地区の問題は交通のことである。子がいるので助かっているが、先ほどの300円の交通の実現を早急にしてもらいたい。	交通についてはだいぶプランもできています。旧英田町内は300円で移動ができる、英田の境から先の割引については勉強中です。旧英田町内でことがすまないのは十分理解しており、昨日の河会でも強い意見が出ていました。(懇談会時の回答) ※地元事業者による予約型乗合タクシーをH31年4月1日から運行します。英田地域内は200円で乗車でき、尚且つ自宅近くまで送迎することとなります。ただし、運行時間やルートはおおむね現在の循環バスを引き継ぐこととなります。	市民部
英田	上山	英田町全体で少子高齢化になっており、英田中学校は100人に満たない。美作市で2校ぐらいでもよいのではないか。農協もどんどん閉鎖していき、県でひとつになろうかという時代である。小学校は必要だが、中学校は合併して、空施設を老人ホームなどに利用してもらいたい。今でも父兄が送り迎えをし、自転車で通っている子は少ない。部活もままならない。	中学校についてはさまざまな意見がありますが、合併するとすれば何処とという問題が生じます。人数的には英田が65人程度、勝田がもう少し少ない。英田中学校はここ1,2年でよくなっており、成績が上昇しているのが英田と勝田。仮に成績が伸びていない学校と一緒にになると、影響をかぶる恐れがあります。大人数のメリットもありますが、その良し悪しはよくわかりません。また、学校1校あたりで交付金が算定され、教員も県の負担、維持にかかる市の財政負担としてはあまり差がありません。設備は市が負担しますが、運営は基本的には国と県の費用、財政的に損得はあまり生じません。最終的には子供にとって何が最善かで、部活の問題、いじめの問題など、どちらがよいか正直わかりません。保護者の意見が重要で、3~4年前は統合の声もありましたが、ここ1~2年は出なくなっています。大切な問題なので英田地区で議論をしてもらいたいと思います。	教育委員会
英田	上山	子供と移住者を増やす方策として、たとえば、大原の市民病院の分院を英田に作り、病児保育ができる環境を整備してはどうか。あるいは買い物ができる場所や、福本の住宅が増えてはいるが、住むところをもう少し増やすとか、若い人を増やす政策をしてもらいたい。	勝央との転入・転出の差はここ2,3年美作市が勝っています。勝央には病児保育がありません。ただ、この辺りに病児保育がないのは事実です。美作市の施設は市村間で調整をして西粟倉村の方も利用できるようになっていきます。周匝、飯岡辺りまで含めてこの周辺に病院があればそこをお願いできるかもしれません。スーパーマーケットについては、市としてはいかんともしがたい問題です。	保健福祉部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	産婦人科も津山まで行かないと、産む病院がない。	今までも要望をいただいておりますが、簡単に解決できる課題ではないことをご理解ください。	保健福祉部
英田	上山	病児病後児保育については、使いたいときに使えないのでお願いしたい。共働きが増えている。遠いところでは津山市の二宮にあるマツオ小児科に預ける方もいる。	病児病後児のことについては、的を射た要望です。病児病後児の改善について担当部署に検討するよう伝えます。原医院の定数を増やすことについてのご意見はいかがでしょうか。大原病院は市立病院なので市の政策でできました。民間の病院はお願いする立場で、経営的に難しい問題もあります。すぐにできそうなのは定員増なので検討します。 ※懇談会后、原医院と協議し、定員を3人から5人に増員する予定となりました。	保健福祉部
英田	上山	屋外拡声器の設置について、上山公会堂で決定している。拡声器から時報を知らせてもらいたい。現在は、防災サイレンを利用して、日に4回鳴らしている。チャイムよりサイレンのほうがいいとの声もある。最近故障が多く部品もなくなっており、補助をしてもらっても負担が大きい。可能であれば最初から設定をしてもらえればありがたい。鳴ったら困る地区は別として、当地区は10、12、15、17時にお願したい。	更新を行うので設定できると思います。支所に何時に鳴らすかを連絡しておいてください。英田全域で4基付きますが、放送の範囲を何段階かに分けており、最終的にラップごとに設定できれば、地域ごとの設定も可能だと思っておりますので、できるようであれば実施します。10、12、15、17時のパターンが英田全域では敬遠されるかもしれませんが、他地域も鳴らしているようなので検討します。 ※屋外拡声器による時報のお知らせについては、各支所単位での設定となりますので、仮に日に4回のパターンとなれば、英田全域に鳴ることとなります。	英田支所 危機管理室
英田	上山	備前ゴルフの跡地に太陽光発電所が建設されている。区内の市道の大型車の通行が多く、道路の損壊を心配している。トレーラーは英田分を通らないと行くことができない。1時間に2台くらいの割合で、内部整備だけでもかなりの車が行き来している。工事期間は2年で心配している。今後一層頻度の高いパトロールをして後手に回らないようにしてもらいたい。道路の亀裂や轍が増えているように思う。事案が発生したら、上山地区でも対応するが、市がどのように望むかが肝心。水道管にも影響が出るかもしれない。工事はJXエンジニアリングが設計・施工・調達、事業主がパシフィコエナジー、工事が熊谷組。	施工の相手をよく知っているのも、泣き寝入りになるようなことはさせません。付き合いのある会社なので、覚書を作るように言います。作東の場合、壊したら直すという形にしており、業者は地元調整費を持っているのでそれに対応すると思います。	企画振興部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	大芦高原のグランドゴルフ場の移転については、アイデアを駆使して岡山県でも注目されるようなコースにしてもらいたい。温泉に加えてGGがチャンスになると思うのでよろしくお願いする。移動にソーラーで動くモノレールなどつけば目玉になる。	GGについての思いは同じです。設計のノウハウがないのでよいアイデアがあれば教えてください。GG場で林間コースというのはめったにないので、面白いものができそうです。パークGに近いようなゴルフ場ができるので、雲海への集客も増えると思います。2日続けての大会なら宿泊も期待できます。	企画振興部
英田	上山	昨年度の回答一覧(P2の最後)で、旧河会中の跡地についてバツサリ要望が切られている。介護施設と併用と言うようなことが書いてあるが、避難所に利用したらどうかと前から思っていた。急傾斜地の真只中に公会堂があり、とても避難できない。一時的にはここ(老人憩いの家)にしていたが、いつの間にか公会堂に戻っている。今の公会堂は雨の災害では誰も避難しない。中学校の跡地は車も停める事ができるので、車中泊や小さなテントの設置も可能、避難所として有効に活用できないか。自主防災の関係で床を張ろうかとも思ったが、難しいと言われた。何とか逃げ場所だけでも作りたい、そんなに費用はかからないと思う。	土砂災害警戒区域(土石流)になっています。市としては推奨しにくい場所です。	危機管理室
英田	上山	河会中学校の跡地については、要望書も出しているが、新しい建物、介護の施設をぜひ持ってきてもらいたい。	小規模多機能に事業者から手が挙げればできていましたが、第7期の介護保険計画では介護施設の整備計画はありません。	保健福祉部
英田	真三井	昔は大芦の池が危ないという話があり、これが崩れるとただではすまない。三保池は危ないということで廃池にした。池の関係が心配である。	今回の災害で、急遽、国が池の点検を行っており、まったくダメな池があるとは記憶していません。大規模な池で、特定ため池については以前から地震に備えた動きをしています。大芦高原の池は防災重点ため池となっており、ハザードマップでは中磯辺りまで影響があることされています。先般の豪雨で、ため池がクローズアップされており、国が力を入れるようになっているので、事業があれば対応していく考えですが、今のところ特段の危険性はないと認識しています。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	滝宮ダムは市の管轄ではないかもしれないが、土砂が堆積しており水の勢いを抑えることができないのではないかと疑問である。	滝宮ダムはそれなりに役割を果たしています。あのダムがないとこの川に土石流が流れ込みます。洪水調整機能もありますが、砂防ダムの役割も果たしており、それゆえに土砂がたまるため、県も毎年のように掘ってくれています。お宮からすると不十分との声もありますが、下流域からすると助かっていると感じています。滝宮ダムは県所有で、毎年浚渫測量を行い、ある程度たまれば撤去しています。神社については、数年前から県に費用を持ってもらい、川の土砂を上げています。余水吐を超えたのは、過去1,2回と聞いているので、洪水調整はできていますが、昔に比べ大雨の頻度が高くなっており、神社のところが浸かる事が一番の課題となっています。	建設部
英田	真三井	三保原工業団地というものが新聞に載っていた。MTの下の7000㎡のところと認識しているが、今後の構想ということをお聞きしたい。農業をやるものが減っているの、工業団地として、買い上げてもらえれば喜ぶ者もいる。	三保原工業団地というものではなく、南部産業団地を英田地内にするというのが市の方針です。南部産業団地の三保原分が先日から動いています。英田町方式は立地企業が見えてきたら動く方式で、英田エンジニアリングが移転するとの話で動いています。英田エンジニアリングは、今後造成して工場を建てると思いますが、新しいところには職員食堂を作るとの考えもあり、地元の方も利用可能な形にして、地域貢献したいと伺っています。	経済部
英田	真三井	三保原の工業団地の話で、英田エンジニアリングが直に買い取ると聞いていたが、どういういきさつで変わってきたのか。水利の関係で説明に来たときにはそのように聞いていたが、新聞に出ていたので、それはどこの話ということになった。	市が絡むことで、土地の提供者に安心してもらった上で造成ができるためだと思われます。	経済部
英田	真三井	産業団地は企業が進出してくるイメージを持っているが、1社のみでも対応するというので、助成する企業の条件など規準はあるのか。	英田町の時代から、特に書き物としてはありませんが、エクセディなども同じ手法をとっています。雇用が数十名単位で見込まれることが要件となっているようです。企業に喜んでもらうことも重要ですが、地域に働く場所ができて、若い人が住めるということが市としては一番重要です。大企業でもソーラーパネルなどは継続的な雇用がほとんど発生しません。	経済部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	英田エンジニアリングも同等の雇用が発生し、喜ばしいことと考えてよいか。	もっと多いかもしれません。急には引っ越しては来ませんが徐々に増えていくと思われます。	経済部
英田	真三井	広報で財政が健全化しているとの記事を読んだ。公共施設の見直しについて議会の意見もあった。特に、集会所の運営について、市が関与しているところとそうでないところがある。昨年度の回答では自治振単位で設置とあるが、そうでないと感じるところがある。逆に言えば、市が全部管理してくれれば地域振興に役立つ。	議会では、公共施設が重荷になっている面があるので捌いたほうがいいという議論をしています。市の財政状況は確実によくなっており、国からは基金はこれ以上積まないほうがいいとも言われています。将来負担比率も相当下がっています。そういった中で、市民の暮らしやすさにお金を回すことができるので、分野を決める市民アンケートで、集会所の運営の意見が多ければ、検討していくことになるかもしれません。今回の行政懇談会では、高校生の医療費の無償化や通学費の助成、新婚さんへの援助などの意見が出ていますが、集会所の運営という意見もそれに加えさせてもらい検討します。 公民館という名前のついた施設で、地域ごとにばらつきがあり、教育委員会で見直しを行っています。	総務部 教育委員会
英田	真三井	奥と小原の集会所は、ここ香合の集会所となんらかわりがないのに、市の管理となっており、不公平感がある。	過去の経緯もありますのでその辺りも踏まえて、英田地域自治振興協議会で協議させていただきたいと思います。	英田支所
英田	真三井	今年は災害が多かった。河川や道路は徐々に災害復旧がなされるが、林道というか村から山へ行く道にたくさん壊れた箇所がある。林道は負担金がないと直らないことは承知しているが、今回は激甚災害なので有利な補助が使えると思う。災害で直してもらえればありがたい。負担金を理由に放置した場合、雨が降るたびに壊れていく。	林道災害は3件出ていますが、今回公共災害も含めれば220~30の件数があるので、職員が市内のすべてを見て回ることは不可能で、地元の情報を中心に確認にしています。土砂を撤去するだけであれば重機借上げ補助の10万円上限をはずしているので活用してください。大原の奥ではかなり激しい崩壊があり、人が行くことができずドローンを飛ばして確認した例もあります。具体的な場所が地元から上がって来れば、方法論は別として対応させていただきます。	建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	林道災害は負担金が必要になるか。	負担金は必要となります。上山の行懇では、段というところで市道とその上につながる林道が壊れているとの話があり、十分に本庁まで伝わっていない案件があるのかもしれませんが。オリンピックで日本の木を使うということで、岡山県から美作市に割り当てが来て、その山がよいという話になりました。そこに入る作業道が壊れているということで、作業に併せて直すことにしています。他所にもこういう場所はあります。	建設部 経済部
英田	真三井	英田の公民館には館長を置いてもらっているが、今後の方針はどうなるのか。	よく使われている公民館については、2年ぐらい前から常勤について要望があり、今年募集をかけました。人選は教育委員会人事なのでわかりませんが、よい人であれば継続すればよいと思います。大原の方はよくやってくれているとの評判を耳にしますが、英田の話はあまり聞きません。皆さんと気持ちが合い、いい事業ができた、来年も頼む、というような声があれば同じ人になると思います。人を配置することは決めており、加えて、英田については、子育て支援機能、放課後の居場所を公民館に付加してほしいとの母親からの要望があるので、そういうことができる方が望ましいと考えます。	教育委員会
英田	真三井	タクシー利用補助は拡充とあるが、今年から始まった事業なのか。	タクシー利用補助は吉野地区から声が上がりました。作東でH29年7月から社会実験を始めて、H30年から全市に拡大しています。	市民部
英田	真三井	英田バスは利用者が少なく、お金がかかっているという話があったが、タクシー利用補助事業に置き換えるという話なのか。	英田バスについては、英田地域内では300円で移動できる特別の制度を作る考えです。(懇談会時の回答) ※地元事業者による予約型乗合タクシーをH31年4月1日から運行します。英田地域内は200円で乗車でき、尚且つ自宅近くまで送迎することとなります。ただし、運行時間やルートはおおむね現在の循環バスを引き継ぐこととなります。	市民部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	タクシー利用補助の上限3000円は1回の上限なのか、1月あるいは1年なのか。利用したい人にPRしたい。	英田も適用になっている制度で、1回の乗車ごとに3000円上限となっています。往復にタクシーを利用すれば2回とも補助の対象となり、今のところ利用回数の制限は行っていません。一定条件を満たし登録を要しますが、妊産婦の利用も可能となっています。支所にも申請書があるので、お問い合わせください。	市民部
英田	真三井	タクシー利用補助は福祉タクシーは対象外なのか。	福祉タクシーも利用可能です。	市民部
英田	真三井	バスがなくなり、デマンドバスになるという話を聞いたがどうなのか。	デマンドバスになるかどうかは決めていませんが、利便性の高い交通システムを目指しています。(懇談会時の回答) ※地元事業者による予約型乗合タクシーをH31年4月1日から運行します。英田地域内は200円で乗車でき、尚且つ自宅近くまで送迎することとなります。ただし、運行時間やルートはおおむね現在の循環バスを引き継ぐこととなります。	市民部
英田	真三井	英田エンジニアリングができれば、南香合の公会堂が中心的な位置づけになる。真三井の集会もここで行っている。この公会堂にメリットがあるようなかわりを市が持ってもらいたい。	集会所については、地元で具体的話があれば改修費用の助成は可能です。	市民部
英田	真三井	雲海の、今後の展望が気になる。以前から言っていることで、バスの運行は水曜と土曜だが、雲海は水曜日が定休日でもまだに改善されていない。	平成31年度からは巡回バスを廃止し、予約方乗り合いタクシーを民間事業者が運行します。タクシー利用半額補助と併せてご利用ください。	市民部
英田	真三井	工事中で神田と中磯の2箇所信号があるが間隔が長い。	手前の現場については、来週ぐらいから土嚢の撤去を始めたいと県は言っていますが、事業の完了はあくまでも3月と聞いています。中磯については把握していませんが、信号の間隔については確認して県に言ってみます。2分30秒は長すぎるかもしれません。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	いきいきプラザあいだのゲートボール場の使用料について、ゲートボールは無料。社協のペタンク大会は無料だったが、通常ペタンクの使用は1人100円要るとのこと。地元の者が使うときには無料にしてもらえないかとの、高齢者からの要望がある。	体育協会に加盟している団体は無料になりますが、ペタンクは加盟していないので、その辺りで差が出ていると思います。体育協会も免除規定のひとつのカテゴリー。子どもたち(スポ少)も免除となります。その団体が地域の健康づくりに寄与していると認められれば免除もありえます。ただし、ペタンクは地面に穴が開くなど管理上の問題があるのかもしれませんが。要望があったことは記録しておきます。	企画振興部
英田	真三井	鳥獣害の電柵のポールが道路際に設置しており、車の通行の支障となる。下山地区の県道。法面がコンクリートになっており、その際に立てている。設置基準を設けたほうがよいのではないか。	厳密に言うと、許可なく設置すれば違法です。全国的に獣害が問題になっており、あいまいな面があります。ただし、交通に支障が出るようであれば注意をしないといけません。基準に照らしてきちっとやれば、市内の相当な箇所ですべて撤去ということになり、難しい面があります。	建設部
英田	真三井	毎回お願いしているが、河川の土砂が7月の豪雨でさらに上積みになっている。井口の橋から下流は昨年度浚渫してもらっているが、上流について言うのは今年で3年目になる。神田の井堰の辺もきれいにしてもらっている。もうそろそろ実施してもらいたい。	浚渫については県に言うしかありませんが、今年になって動きがよくなっています。他所でも浚渫の話が出ていますが、順番があります。井口はそろそろ順番が来ていると思うので再度伝えておきます。	建設部
英田	真三井	鳥獣対策について、16日に役場で丹波笹山の方から、イノシシやシカの対策について説明を受けた。逃がすだけでは数は減らない。捕らえて処分しないと減らないというような話だった。わなよりはおり設置をして捕獲する方法がよいらしいが、狩猟免許がないとできない。管理は地元でするので、市でおりを設置してもらえないか。	イノシシとシカの対策についてはノウハウがたまってきています。猟師は英田にもおられます。おりは集団捕獲に適しており、サルを群れごと捕獲することで有効になります。ここでの大型のおり捕獲は無理があると思います。市内の北部は多かったのですが、捕獲圧力を強くしたことにより減ってきています。大原や勝田に居たシカが西に移動したため、津山や真庭で被害は増えています。和気や備前の被害も増えたので、県に相談して美作と備前の捕獲圧を高めたいため、この谷が圧力不足になった可能性があります。捕獲圧のかけ方の補正について県にお願いしておきます。サルの群れは市内に1群おり、それが英田に居ます。真木山を中心に、尾谷、海田辺りをうろろろする中規模集団がおり、これについても見張っていますので、被害が大きくなれば言ってください。	経済部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	昨年の行態で89の要望事項が出たが、その内20項目程度が検討するとある。その後の検討結果は。	事業実施を行っているものもありますが、要望内容によっては時間を要する案件もありますのでご理解をお願いいたします。	英田支所
英田	福本	今年の水害など多数の災害が発生し、この地区も避難命令が発令され、一部の人が避難したが、高齢者や弱者のために、畳までとは言わないがそれなりの対策(マット等)を準備してもらいたい。	避難行動用支援者については、旅館・ホテルなどの宿泊施設への避難してもらうことを計画しています。	危機管理室
英田	福本	公民館機能の多様化を望む。生涯教育などに加え、まちづくりの拠点としての役割を持てるよう、人材、仕組みを作ってもらいたい。考え、行動に移せるきっかけ作りをできる施設にしてもらいたい。	従来は市内の公民館の多くは、社会教育・生涯学習機会の提供の場、地域のみなさんの会合などで部屋を利用することが多かったが、これからの公民館は、「人と人、人と団体、団体と団体をむすび、つないでいく」地域の活動の拠点として活用することが重要と考えています。このような中、現在、市内に18館ある公民館の整備、再編をすすめており、各中学校区に拠点となる公民館を整備し、専任公民館長による公民館事業の充実を行いたいと考えています。なお、英田公民館においては今年9月から公民館長を配置しており、今後は、地域のみなさんと共に、新たな生涯学習事業や体験学習の機会を考えていきたいと思っています。大人と子どもの相互育ちを促す活動、地域に根づいた公民館になるよう、今後も取組みを進めていくこととしますのでご理解をお願いします。公民館活動には防災の話や母子福祉の話が入ってくるので、提案のとおりだと思えます。市長部局の対応も考えてまいります。	教育委員会
英田	福本	美作市の第2期地域福祉計画では、地区社協の福祉会議の意見を反映させたいとのことであった。地区の方の生きがいをどうするかという話の中で、公民館活動を充実させて、岡山市のように組織的な運営ができるよう意見があった。年度ごとにサークルの新人募集をするなど、そういう拠点にってもらいたい。	同感です。それを目指す中で一番近いのが、英田と大原。陶芸教室などは市外からも参加があり、短歌の質も高い。親御さんからの要望があった、子供の居場所作りに公民館が活用できないかを考えています。岡山市の津高公民館は中学生がずいぶん活躍しており参考となります。一方、県や国は公民館活動から手を引く動きもあります。文科省からのお金はこないの、市長部局での議論が必要とは思っています。いずれにせよ英田、大原は拠点公民館にしていく考えです。	教育委員会
英田	福本	浸水被害対策として大型ポンプの導入の検討してもらいたい。	内水排除については、平成31年度で可搬式エンジンポンプを導入いたします。	環境部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	堤防の法面を猪に荒らされている箇所が散見されるので、補修方法の検討してもらいたい。	堤防の管理者の県に伝えます。復旧については、県が堤防に与える状況を判断しての対応になると思われます。また、河川内の立木一部の伐採が実施されており、浚渫についても引き続き要望していきます。	建設部
英田	福本	空き家対策を検討してもらいたい。	区長から連絡をもらった管理ができていない危険空き家について、所有者を調査し、現況写真等を送って対応をお願いしています。H29からは解体に対する助成制度を創設し、H29年度中に4件の補助金交付を行っています。H30もすでに5件の申請があり、危険空き家の解体は進んでいくものと考えています。なお、空き家対策は基本的には所有者により行われるもので、市としては文書の送付や補助制度の案内などを行うので、地区の皆さんも、所有者へのお声かけや、市との連絡調整などの協力をお願いします。	市民部
英田	福本	大芦高原グランドゴルフ場建設の現在の進捗状況と今後の予定について教えてもらいたい。	大芦高原グランドゴルフ場の進捗状況は、現在造成工事の発注が終わり、3月末までに造成工事を完了し、来年度コース、休憩所等の建設を始める予定としています。コースは、天延芝3コース、人工芝1コースの全4コースの計画で、2020年春のオープンを予定しています。	企画振興部
英田	福本	各種の相談日が設けられているが、気軽に相談、意見が言える場がほしい。役所に対する電話をたらいまわしすることなく、いったん受け止める部署（「お客様相談室」）を設けてはどうか。	どこに聞けばよいかわからないときは、秘書課に電話していただければ、担当部署等をご案内させていただきます。（0868-72-1111（代表）にお電話の上、秘書課につないでもらうようお願いください。）	総務部
英田	福本	窓口で相談に行くと、逃げ腰に見えるときがある。よそへ回そうとする姿勢はよくないので、とりあえずはいったん受け止めて、その後専門の部署に回してもらいたい。	ご意見は支所でお受けし、支所で対応出来る内容については対応いたします。支所で対応出来ない相談内容等については、本庁と協議を行い対応するようにいたします。	英田支所

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	グランドゴルフ場について、県のグランドゴルフ協会美作ブロック内で、今回の整備は他の地域からも高い期待が寄せられている。完成の暁には、公認のコースでぜひ大会も開催したいとのことである。温泉を利用した大会が期待されるが、何人ぐらいの参加が可能か。県の協会によれば持ち回りで500人、参加費1000円の大会を開催している。4コースであれば500人は若干厳しい。無理をすれば400人ぐらいはいけるのではないか。そうなると、駐車場やトイレなどの付帯施設の問題が出てくる。	今あるコースをつぶす予定については、情報不足のため考慮中という段階です。野球場はショウワコーポレーションの方が野球に使わないときはGGに使ってもらってかまわないと言っています。そこに3コースを取り、既存のコースも入れると、4+3+1で8コース取れます。大会を開催するとなれば、シャトルバスなどを考えないといけないういかもかもしれません。	企画振興部
英田	福本	奥の河川敷にGG(グランドゴルフ場)ができていますが、その吉野川に同じぐらいの高さまで土砂が堆積している。堆積した土砂の中に10cmぐらいの樹木が多くあり、それにゴミが引っかかっている。吉井川の水量が増えると、内水が吐けなくなるので、県へ強力に浚渫の要望をしてもらいたい。	すでに行っています。先般、岡山県と市長会の政策討議があり、河川管理の予算を2~3割増しにして、進行計画を示してもらいたいと強く言っています。吉井川中流域の河川改修の対象となり、広げる工事を急ぎたいと言っており、それが間に合わないのであれば浚渫を急げということになります。市としては、内水対策のためにポンプの配備を考えており、固定式は災害時に停電でまれに動かないことがあるので、平成31年度に可搬式エンジンポンプを導入する予定としています。	建設部
英田	福本	市内全体にいえと思うが、学校のプールは教育上の施設であるが、消防水利として利用できるよう考えてもらいたい。吉野川、梶並川の浚渫を行っており、役所の近くでも複機が入っている。見ると、入田側に水が流れ栄町に流れておらず、水利を確保しようと思えば、川の奥まで入らないといけないう。浚渫に合わせて水が流れるようにしてはどうか。	学校のプールも有効な水利として考えています。水利については、原則自然水利を使用しますが、水利まで距離がある等困難な場合は消火栓の利用が基本となっています。学校プールについては、必要に応じ消防水利として使用していただいて構いません。	消防本部 教育委員会
英田	福本	この地区での災害は大水による水害である。みまちゃんネルで見ることができる監視カメラについては、橋脚にペイントするなどして、危険水位の見える化をしてもらいたい。	見える化については検証を行いたいと考えています。	危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	昔からトレセンの近辺は吉野川の水位が上がると、荒神谷の水が内水としてあふれる。7月もトレセンや田が浸かった。内水の除去として、美咲町高下では排水の工事をしているようである。参考に職員に見させてもらいたい。早急に、トレセンの近くに内水の排水施設を作ってもらいたい。	いろいろと研究して、用途が幅広い移動式ポンプが有利と考えています。綿密なオペレーションが必要で、今のところ(未改修のため)河川が固定しておらず、見えない面もあります。固定式は停電や越水による配電盤の故障など、いくつかの問題点があります。移動式は、農業用ため池の濁水対策にも流用が可能と考えます。内水問題で要望が高いのは、旧英田の福本、旧美作の栄町、林野、入田です。配置については今後の検討となりますが、平成31年度で可搬式エンジンポンプ導入いたします。	環境部
英田	福本	可動式ポンプの配置は英田となるのか。美作に置いた場合、洪水で道が通れなくなる危険性がある。配備する時期は、来年の出水期に間に合うのか。	平成31年度に複数台の可搬式エンジンポンプを導入いたします。配置につきましても、今後検討していきます。	環境部
英田	福本	避難所のことで、一人暮らしとか高齢の方の誘導、安否確認、こういったことに組織だった決め事がない。警報が出て、現状がそうでないときに避難準備情報が出るので、地域で高齢者などをいかに避難させるかといった取り決めが必要になると思う。地域は地域で守るのが一番よい。そういったマニュアルを示してもらいたい。	対象者が限定されたものがあります。誰が担当かも決めています。2年前に作ったもので、その後のアップデートがなされていません。当時、避難をさせる者として、息子、その嫁、近所の方としていた場合、それでは対応できない場合もあります。消防組織が2次的なバックアップに入れるような形にしたいと思っています。例えば、市役所や会社に勤務している場合すぐに対応できないし、橋が浸かっていたら帰ることもできません。そういうマニュアルの改訂をしてお示ししたいと考えています。	危機管理室
英田	福本	GG場の完成後の維持管理について、今は雲海が運営しているが、職員数が不足する。今の職員もGG場については業務とっていない節がある。草刈など協会のできることは応援しているが、新しい施設は今以上に維持管理に手がかかる。ある人が、管理を任せてもらえないかなと言っていた。管理するチームが必要になるかもしれない。	雲海の仕事であれば、商工観光課が整備をしますが、今回はスポーツ振興課が管轄しています。スポ振だからこそ本格的なコースができるし、維持管理の計画も立てることができます。スポ振は、体力・健康づくりの側面でものを見ることができるので、営業(観光施設)とは違うスタンスで進めようとは思っています。	企画振興部
英田	福本	GG場のイノシシ対策を十分行ってもらいたい。	同感です。勝田の運動公園などは掘り起こされて畑のようになっていました。イノシシの防護柵も工事に入れたほうがよいかもかもしれません。	企画振興部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	この地区も高齢化が進み、一応商店街で商売をしているが、店もなくなり後継者もいなくなっている。青山医院と遠藤医院の2軒お医者さんはあるが、いつまでも続くとは思えない。小中学生も激減し、部活もできなくなるので、中学校の統合の話も出てきそうな感じである。高齢者がなくなれば、いよいよ人がいなくなる。買い物に行けない、お医者に行けない、5年後10年後を心配しているが、どのように考えられているか。	大きな話ではありますが、今まで考えても見なかったことが、行政分野になるかもしれません。例えば、災害時にオープンできるようなガソリンスタンドなどは議論されています。すでに買い物なども一部の自治体では行政が手助けして巡回販売をしています。お店についても助成を出してでもがんばってほしいというようなことになる可能性もあります。財政的に余裕がないとそのようなことはできないので、基準財政需要額以上の別途財源を見つけていかないとはいけません。今後、過疎地域は予想もつかないことを市役所がしないといけなくなる可能性が高く、そのためにはお金が必要で、知恵を絞っているということで、お答えにさせていただきます。	総務部
英田	福本	新聞に三保原に産業団地ができるとの報道があったが。	市の基本方針として南部産業団地を作ります。作東方式で先に団地を作って進出企業を待つ方法と、英田方式で誘致が決まってから団地を作る方法があります。今回は英田エンジニアリングさんが周匝の工場を移転するとのことで、三保原地内に工場を建てたいが、会社だけでは円滑にいかないことから、市の産業団地として整備するという話となっています。	経済部
英田	奥	小動物に対する獣害ネットの購入に対する補助金を検討してもらいたい。ブドウについては果物の共済があり、半額助成があるが市からの補助があれば水稲と同じように設置できるのではないか。	農作物鳥獣害防止対策(防護柵設置)事業補助金がありますので、森林政策課もしくは総合支所に問い合わせください。	経済部
英田	奥	檻の貸し出しをしてもらいたい。動物保護から勝手に捕まえることはできないのかも知れないが、野放しはたまらない。法的な根拠も研究してもらいたい。	アナグマ、ハクビシンは有害鳥獣に指定されていますが、捕獲は許可を受けた者に限られるため、有害鳥獣駆除許可を猟友会に出して、駆除してもらうことになります。	経済部
英田	奥	専門家による鳥獣害対策を教えてもらうような講習会の開催や、資格について教えてもらいたい。	岡山県など関係機関に問い合わせを行います。サル被害対策については、美作市として平成30年度事業で開催します。	経済部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	鳥獣の捕獲は許可を受けた者が法律で決まっている。	許可を受けた者と言うものの、家の中にハクビシンが入って、ネズミ捕りに引っかかったらどうなるか、線引きがはっきりしない面があります。ネズミ捕りに許可があるとは思えません。もう少し研究をする必要がありますが、個人的にはそこまでややこしい話ではないと思います。動物愛護の法律では、人に害を及ぼす可能性がある動物を飼う場合には許可が必要と書いてあります。希少動物の保護の法律では、クマは捕ってはいけないとあり、一方、狩猟の法律は道具の制限、つまり、一定の能力のある道具は勝手に使えないことが書かれてあり、それぞれ立法の根拠が違います。私がハクビシンを鉄砲で打ったら、免許がないので逮捕され、くりわなにしても人間がかかったら危ないので許可が必要で、危ないものの取り扱いと言うことで法律ができています。では、ネズミ捕りはどうか、警察が来て狩猟法違反だとは言わないと思います。どこかにラインがあるはずで、ブドウ畑にもここまでのものであれば置いていいということがあるかもしれません。イノシシは捕獲していい動物で、車で撥ねたら罪は問われませんが、許可なく鉄砲で撃ったらだめです。ハクビシンも有害鳥獣なので捕獲してよい動物、捕り方に規制がかかっていると解釈できるのではないかと考えられます。	経済部
英田	奥	獣害対策の具体的な案として、捕獲の道具と防護柵の両方が必要で、1つの畑に捕獲免許を持っている人に名義を借りて箱檻を2~3個設置して、実働は農地の所有者が行うというのがベターだと思う。	わな設置は猟師の資格を有する者が設置する必要があります。わなの見回りを土地所有者や耕作者の方にお問い合わせする事は、問題はありません。	経済部
英田	奥	美作市ではハクビシンは有害鳥獣の指定がないので報奨金が0円、アナグマは1000円、捕獲免許を持っている人にもお願いしても実際には1000円くらいでは動いてくれない。	ハクビシン、アナグマの被害が広がっているのは、市内ではここが一番です。南から北に向かうと思われるので、モデル地区になるかもしれません。地域創生交付金100万円でモデル事業に取り組んではどうでしょうか。そこから報奨金を捻出できるかもしれません。創生事業は検討に値すると思います。コンサルタント料や、わなを仕掛ける手間賃、皆で実験をすることで立派な創生事業となると考えられます。(懇談会時の回答)	英田支所

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	農水省が100ページくらいの対策マニュアルを出している。習性などを知らないが始まらないので、地域に5部くらい印刷してもらいたい。	小数部ではありますが、対策マニュアルを印刷し、地域に配布させていただきます。	英田支所
英田	奥	先日、県で鳥獣防止対策研修会があり参加し、丹波笹山の方の講演で参考となった。赤外線カメラで撮影したイノシシなどの様子を見た。当市でも講習会をしてもらいたいと要望したところ、市の方から要請があれば喜んでいくとのことだったので、よろしくお願ひしたい。	毎年、岡山県主催の鳥獣対策講習会や狩猟セミナーなどが開催されているので、まずはその研修会を受講していただければと思います。	経済部 英田支所
英田	奥	市として農地の荒廃をどう考えるか。奥地区でも1町歩は荒れている。工業団地などに活用してもらいたい。ベトナムとのつながりのある市なので、労働力も期待できる。	ここは耕作放棄地の中でも、地理的に岡山都市圏に近いので有利です。農地は農地として活用するのが基本線です。国の事業で多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金といった、農地、水路、農道等の地域資源を維持管理する補助事業があります。このような事業に取り組むことで耕作放棄地の発生防止及び解消につながると思うので、各地区においても事業活用の検討をお願いします。 一方、農地を転用して他の目的で使うことは結構あり、養鶏場の用地がほしいというような案件もありますが、地元の理解が難しい面があります。2～3haあれば、山の木を使ってチップ工場やマイクロ発電事業などに活用できるかもしれません。美咲町で取り組みを始めています。 いわゆる三保原の産業団地は、英田エンジニアリングの移転を市が整備した用地にという形で進めています。ICの近くの城田付近の土地はそのような利用が進むと思います。	経済部
英田	奥	農地の荒廃地に墓地の誘致をしてはどうか。墓地の守ができなくなりつつあり、共同の墓地を作ってはどうか。	墓地問題は転機にあり、無縁墓が増えています。マンション型の墓地を好む方もおられます。昔は山の斜面にあり、今は平場に作りますが、この辺でニーズがあるかといえば疑問が残ります。農地は農地として活用していく方針であり、ご意見としてはありがたく頂戴します。	経済部 市民部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	英田の幼稚園・保育園を統合し、早期に認定子ども園にしてもらいたい。	幼稚園・保育園を統合していいところに作りたいと考えています。タイミング的には大原の後となります。大原は12月補正で、設計管理の債務負担をあげ、平成32年中の完成を目指しています。これが片づいたら取り組みますが、英田幼稚園に補助金が入っており、H34年までは補助金返還などややこしい話が発生するので、工事ができません。最速で34年というのはこういう事情があります。	教育委員会
英田	奥	保育園が古い。トイレが和式となっており、園長に聞いたら見積もりを取っているとのことだが、時期がわからないとも言っていたので、洋式化について早期にお願いしたい。	河会でも話が出ましたが、トイレは早くやりたいと考えています。H30年度の予算で、諸工事の入札残が出れば、これで対応できるかもしれません。16日に河会で話が出たので、その後の指示により、見積もりの依頼が教育委員会から園にあったものと思われます。(懇談会時の回答) ※H31年度に洋式化できるよう予算を計上しました。	教育委員会
英田	奥	子育て支援センターが英田にはない。若い人の支援、少子化になっているが少ない子ども大事にしてもらいたい。	子供の居場所ですが、市内に児童館がありません。英田公民館にその機能を持たせたいと思っており、公民館には常勤の者がいるので、役割として子供の居場所管理を入れたいと考えています。社会勉強などのプログラムも組み込みたいので、(地元の方も)講師としてお願いします。 なお、将来的に整備を検討している英田幼児園(仮称)に子育て支援センターを設置したいと考えています。	保健福祉部 教育委員会
英田	奥	梶並のちびゆりは、月に2回、午前中は社協の畳の部屋を使うことができる。昼からはレストランでワンコインの食事を食べてゆっくりして帰れる。英田のつくしんぼは、生涯学習センターでありながら学童保育が使っているの、パーテーションで区切らないといけない。公民館にするとしてもパーテーションで区切らないと危ない。高齢のサポーターには重労働で、固有のスペースが欲しい。	学童保育の立場もあるので、簡単には言えませんが、お母さん方と話した時には、中学生の居場所の要望もありました。学童はお金の面で厳しいという方もいますので、公民館の有効活用を図っていきたいと思います。一度現場を見て考えることにしたいので案内をしてください。	保健福祉部
英田	奥	美作市に住み始めたばかりのお母さんと子供の居場所が欲しい。公民館の2階を使うとすれば、先ほどの話ではないが、和式トイレになっている。	トイレは大切な問題だと思っています。今後の整備計画の中で、英田公民館2階トイレの洋式化を進めていきたいと考えています。	教育委員会

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	今日、山陰に行ったが、不慮の事故があり仲間が病院に運ばれた。ドクターヘリにより10分で搬送してもらい、命に別状はなかった。その消防署員にはお世話になり、すぐにドクターヘリの判断をしてくれた。危機管理が充実していると感心した次第で、美作市の救急体制についてお聞きしたい。	若干の誤差はありますが、概ね10分以内で救急車が到着できる体制をとっています。ドクターヘリは事案により呼ぶことがありますが、倉敷から60km圏内なので飛び立てば15分くらいでくることが可能です。昼間であればかなり機動的な体制になっています。	消防本部
英田	奥	真備では大変な事態が起きた。昨年も話を出したが、河川の改修はお願いしても進んでない状況にある。天神の川向こうのオオジには柳の木が生えており、この前の雨でも越水まであと1mのところまで水が来たが大事無くよかった。美作市の河川改修はどこまで進んでいるのか。	この地区の河川は昔から洪水が有るところで、逐次河川改修を行ってきました。今回、昭和38年のときより雨量は多く、それでも持ちこたえたものの、昨今の気象状況で危険が増しています。県もそのことは理解しており、吉野川の改修は進めると言っています。このことがあるので、浚渫や伐採が少し遅れています。市としては、県に強く要望しており、梶並川下流域、市役所周辺を行っています。この地域も行うように強く言っていますが、県にも予算があり、すぐにできるかは答えられません。ただ、県は今回の災害で、河川の維持管理の重要性を認識しているので、全体的にはスピードアップしています。 ため池の改修の議論が出ています。ここの池は、ほぼ片がついたと認識しています。市が管理している中小河川は、予算がつき次第対応しますが、地元の協力がなければいけないのでよろしくお願い致します。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	7/7の洪水のとき、夜中の1:30ころ区長が集まり、どうしようかという話になった。消防団は巡回してくれていたが、市から対策などについて、何か連絡があればよかった。 逃げろ、逃げろ、という緊急メールがしょっちゅう入るので不安になった。	7/7の話をすれば、人的被害に及びそうなところは個別に連絡しました。極端な例として、久賀ダムの直下のお宅には、余水吐を空け放流する前に私が直に電話しました。大原も危なかったのですが、小部落ごとに危険なところがあるので、そこに号令をかけました。奥はたぶん大丈夫という判断で、住民に負担をかけまいとして声かけをしていません。英田で監視していたのは福本で、ある程度の浸水はありましたが、命の危険性までではありませんでした。水の情報を丹念に見ており、福本は堤防まで余裕が1m位あったので、流量、雨量の関係で決壊はありえないと判断をしました。河会についても何とかするという判断をしました。 避難情報は全市一斉に出すというのが楽ですが、本当に危険なとき、人が言うことを聞いてくれなくなる恐れがあります。災害時は情報が錯綜するので、情報を見極めていくことが重要となります。	危機管理室
英田	奥	各家庭に告知放送が設置してあり、Uターンを機に新しく家を建てた際に配管をして申請したが、後日、死亡放送をする程度のものと役所に言われた。設置費用が20万円とのことで、母屋に設置しているものの移設も相談したがお金がかかると言われた。結局、廃止の手続きをしたがケーブルは垂れ下がったままの状態である。災害時の情報の伝達手段として、放送設備を使用するのであれば、市の対策として設置すべきものではないか。	新しい告知の機器を設置していますが、端末の保有者は市です。市としては綿密に案内をして、全戸に情報が行くようにしていると認識しており、設置の有無について、市は把握しています。 告知端末の設置については個人負担はなく市で行います。但し光ケーブル引込工事手数料については、移設が10万円弱、新設が7万程度の金額となります。また、ケーブルが垂れ下がったままの状態となっているのはNTTの電話線と思われます。(現地確認済)	企画振興部
英田	奥	我が家は下(しも)の端だが、高下の方は避難場所として葬儀会館と約束しているらしい。奥には何階建てといった企業もない。ここ(奥地区コミュニティハウス)に来るとそこ(葬儀会館)に行くのと同じぐらいの距離なので、地区外とはなるが利用できないか。	美咲町のハザードマップを確認すると、高下地区は浸水想定区域になっています、距離が同じなら、奥地区コミュニティハウスのほうが安全だと考えます。	危機管理室
英田	奥	美咲町高下は奥地域と繋がっている。周匝大橋で行き止まりになり、排水できない。15kwのポンプを2台設置する工事が始まっている。来年のお盆ぐらいの完成をめどにしているようで、美作市も応援してもらいたい。	ご要望としてお伺いしました。	環境部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	5年位前に、弟が夜中に脳梗塞を起こした。津山中央病院に問い合わせたが、ベッド数の関係で受け入れを断られた。消防が連絡を取り、真庭市の金田病院に行って処置してもらい、今は仕事にも復帰できている。緊急医療体制について、消防本部に問い合わせたが、3次救急病院はこのあたりでは津山中央病院しかないとのことであった。津山の振興局の保険課に行って、担当者に津山中央病院の拡張をお願いしたところ、わかっているが難しいと言われた。津山管内のキャパが足りなくなっているのではないかと。緊急医療体制について要望しておく。脳梗塞は岡山のほうがいいとのことで、その場合岡山に搬送することも要望しておく。	病院が空いていない議論は、県南、県北ほとんど同じで、ベッド数はむしろ県北の方が余裕があり、国や県は、県北のベッド数を減らせと言っています。日本全体で医療費の削減を言う人が多く、困っています。地域が広いのに津山中央病院しかないことで、いざと言うときに困るといのは同感です。ただ、言ったからといってすぐに改善できるとは思えません。岡山や鳥取に早く行くことできるように、道の整備も重要だと考えています。	保健福祉部
英田	奥	イノシシの柵については市でお世話になっているが、美咲町内に美作市の者が耕作している土地がある。美咲町の道があり柵の扉が開いたままになっており、柵の意味を成していない。収穫期だけのことなので、市長から美咲町に、どうにかできないか言ってもらえないだろうか。	新しい町長が選ばれてからになりますが、場所を教えてもらえれば伝えます。隣接市町村との協力・連携なのでだめとは言わないと思います。(懇談会時の回答)	経済部
英田	公文奥	区長会でも説明があったが、英田バスの今後の計画をお示し願う。	英田バス(巡回バス)の乗車率は、0.44人/便で、市の負担が6800円/人以上となっています。利用率の向上をお願いしてきたところですが伸び悩んでいます。H31年の4月から乗り合いデマンドタクシーの運行を、地元の事業者が行うよう計画しています。勝田で行っている方式とほぼ同じで、巡回バスと同じような走り方をし、旧町内は300円程度で乗車できます。家の近くまで車が行き、目的の場所まで運んでくれるので今よりは利便性が高まると思います。(懇談会時の回答) ※地元事業者による予約型乗合タクシーをH31年4月1日から運行します。英田地域内は200円で乗車でき、尚且つ自宅近くまで送迎することとなります。ただし、運行時間やルートはおおむね現在の循環バスを引き継ぐこととなります。	市民部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文奥	<p>過疎化が進んでおり、名杭は草刈や道の補修など年2回の奉仕作業を行っているが、市の土地の畦畔に高い部分があり危険度が高い。他地区では1mぐらいコンクリート舗装をして草が生えない対策をしている。吉備高原の県道72号は、ほとんど両サイド1mぐらいコンクリートが打ってある。地区からの要望があれば、そのような工事を受け入れてもらえるだろうか。金原では実施している。</p>	<p>法面のコンクリートは、一般的に県では行っています。手元に資料が無いので、もちかえり整理して区長にお返しします。このたびの災害で崩れた箇所、コンクリートを張るという意見もありました。危険防止対策の意味合いではなく、維持管理の観点から市としてどうするか、担当部から聞いてからの回答とさせていただきます。</p> <p>※市としても維持管理上、有効であることは認識しており、事業量や費用等を見ながら検討したいと考えています。</p>	建設部
英田	公文奥	<p>救急車の要請したとき、ここまで来る経路が、安蘇から上がってくることが多い。湯郷・林野方面の近道は岩見田から位田に抜けるルートだと思い、時間のロスがあるのではないかと。名杭のコミュニティから湯郷のセブンイレブンまで、自家用車で計測したら、岩見田ルートが8分23秒と8分28秒(赤信号2回)、安蘇ルートが9分49秒(赤信号1回)、参考までに中河内ルートは11分07秒だった。1分1秒を争うような症状もあるのでお尋ねした。岩見田に出るルートはすれ違いに狭い場所があるので、併せて道の拡幅の要望をしておく。</p>	<p>緊急車両の具体的な運行までは把握できていませんが、意味ある調査だと思うので、消防・救急に伝えておきます。名杭に来るには出発点が2経路あって、消防本部とは別に、英田の駐在所から来ることもあり、そのときは別ルートになります。緊急車両なので信号を無視できるので、広い道のほうが走りやすいという事情があるかもしれません。具体のお答えを区長のほうにさせていただきます。</p> <p>※消防本部で調査した結果ご指摘のとおり岩見田経由の方が距離も近く以前と比べ道路状況も良くなっています。原則岩見田経由としますが通勤・通学時間帯の安全面を考慮した対応を指示しました。</p> <p>※美作岡山道路事業との関連もあり、その進捗と併せて検討する必要があります。拡幅工事などを進めるには、関係地区の協力や地権者の合意が重要となりますのでよろしくお願ひします。</p>	消防本部 建設部
英田	公文奥	<p>消防署として緊急車両の経路は指定があるのか。津山で受けて檜原に連絡が行くと思うが、どの道を通ってという指示までは出していないのか。</p>	<p>どの車がいくかは指令所が判断しますが、指示まではしていません。車両に設置してあるAVMという装置にカーナビと同じように現場までのルート表示が出されますが、狭隘路を示す場合もあり、あくまでも目安であるため経路については隊長、機関員に委ねています。</p>	消防本部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文奥	名杭の者が救急車を呼んだのに、なぜ中河内に行くのか。間違えたケースを2回くらい知っている。1~2週間前の出来事である。半年くらい前にもあった。津山からの指令が、名杭と中河内とうまく伝わっていないのではないか。	指令については全て大字名で出されています。緊急電話を受け付けた職員が当消防署の職員であれば、追加情報として小字名も指示していますが、他本部の職員が受け付けた場合はこの限りではありません。場所を間違えたという事であれば地理調査を実施させ、今後は間違いのないように徹底します。	消防本部
英田	公文奥	美岡道の期成会の会長のご意見としてお聞きしたい。英田町は城田のICと飯岡のICが関係する。城田は理解していただいて協力してもらっている。樫村百々線を通ると、英田IC予定地から百々までが約8分で、利用度からすると、城田ICは美咲町の方の利用が多いと思う。逆に英田町民は飯岡のICを利用すると思う。飯岡ICはどうなっているのか、あそこで途切れたら美岡道が成り立たない。のぼりも以前と違い「ルート変更、早期実現、未来に希望」になっている。聞くところでは、飯岡地区の80%は今のルートに賛成している。英田地区として、城田はもちろんだが、飯岡のICの早期実現を望んでいる。	期成会の意見も早期実現です。来年3月に吉井から先が開通します。そこまでを早くやりたいと思っていますが、状況としては進展していません。国土省の道路局長が1/9に美作市にお越しになり、国からの働きかけもお願いしました。 ※県によれば、測量に伴う土地の立ち入りの意向確認を平成29年6月~8月にかけて行った結果、8割を超える方の協力が得られたことや、美咲町長や議会から測量着手の要望があったことなどから、平成30年3月に飯岡地区の測量に着手しています。今後、さらに路線測量や道路設計を行い、具体的な道路計画などについて地元協議を進め、早期開通に努めたいとのことです。	建設部
英田	公文奥	市庁舎の建設で、中尾の候補地は議会で2/3の賛成が取れず否決され、現庁舎の耐震化などを言われていたが、合併特例債が5年延長になったので、耐震化の構想はなくなったと考えてよいか。	一旦中止せざるを得ず、耐震化の話もしていましたが、同時進行で特例債の延長のお願いを、岐阜市が中心になる人口20~30万人のグループと、美作市が中心となる小規模市のグループが行いました。H30年の6月の通常国会で法案が通ったので、新庁舎の建設を議会と相談して進めていきたいと考えています。	総務部
英田	公文奥	今の庁舎は梶並川の氾濫で孤立してしまうので、位置的によくない。	県が歴史的最大の雨が降った時のシュミレーションを出しましたが、河床から7.5m、2階まで浸かる計算となり、孤立する可能性は否定できません。	危機管理室 総務部
英田	公文奥	今の庁舎は職員の駐車場が借地だと聞くがどうなのか。	建物のところも借地です。年間800万円程度借地料を払っています。	総務部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文奥	英田からすれば、新庁舎の位置は中尾地区がよい。高速の勝央ICで降りればすぐ行くことができる。庁舎だけではなく、教育委員会も福祉部局も1箇所に集約しないといけない。個人的意見だが、中尾をあきらめずに取り組んでもらいたい。	今は具体的に見えていませんが、城田を越したら北山まではすぐに到着します。	総務部
英田	公文奥	都市公園は、我々の土地も指定できるのか。鳥獣害の関係とか、間伐がおろそかになっており災害の心配がある。都市公園の整備で対応できないか。	都市公園は原則都市計画区域内にしかできません。H31年度から、森林環境譲与税が導入される予定で、当初は2,000万円くらいの新規財源ができ、これを使って、山林の整備ができます。経営計画を作ればこのあたりの山も対象となります。英田では河会の段の山に市有林があり、オリンピックの建造物の切り山になりました。GGの基礎整備も間伐材で行っており、いろいろなことができるので、ご提案があればプランにしていきます。	経済部
英田	公文奥	この下辺りから安蘇にかけて、太陽光発電所の計画があると耳にしたが市は把握しているか。山を売った方もおられる。申請などにより、規模などの情報がわかれば地元を下ろしてもらえるか。	不動産屋が土地を買おうとしており、目的は太陽光であるとの情報は入っています。面積はそう広くなかったと記憶していますが、具体的に進捗しているとの話は聞いていません。情報があれば提供します。1Mwを超えるものは、条例の対象となりますが、超えない場合は申請がありません。全国に先駆けてパネル課税の導入を検討しています。後発の発電所は採算性が難しくなってくるものと思われます。	企画振興部
英田	公文奥	(防災マップで)「名杭共同作業所」となっており、正式名称かもしれないが、看板には「名杭ふれあい長寿館」となっており、この辺では「長寿館」で通っている。共同作業所は作東地域に多いが、みんながピンと来る名称のほうがよいのではないか。	見直しにより、指定避難所にならない可能性があります。名称については整理します。	危機管理室

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文興	新しい宅地を作る場合、水道の引き込みをしないといけないが、聞くところによれば原因者が給水管を引っ張らないといけない。メーターまで市が設置することないのか。 水道の引き込みは美岡道に起因する事例なので特別な配慮できないか。	一般的には原因者が迎えに行きます。通常、市道などからの配水管から家への給水管引き込みは、工事申込者の負担となり美作市指定給水装置工事事業者が施工します。 美岡道に起因するもので、一部水道管が支障となるものについては補償工事の対象となりますが、別の土地に新規に取出しを行う場合は、補償費の算定などについて岡山県との交渉をお願いします。	環境部
英田	公文興	百々榎村線の交差点の道路改良の計画図が出ているが、南側の2軒のお宅が移転せざるを得ない計画である。市として移転先について配慮願いたい。	円滑に事業が進まない困るので、できることはお手伝いします。県も地域を知らないのでは、こちらに相談してくるとは思いますが、事前にできるようなことがあれば協力させていただきます。	建設部
英田	公文興	位田飯岡線の下、美咲町までの間の道路改良については、県に言っているのか。美作市と美咲町の境で、向こう側はよくなっている。改良すれば岡山に抜ける便利がよくなる。	位田飯岡線については何度も県に言っていますが、道路と堤防(河川改修)が絡んでいるところがあり、調整が行われていると認識しています。 美岡道の議論の中でも、その道は重要になるといわれており、このことについては県も認識しています。	建設部